

創立21年目 新たなステージへ!

夢を追い 空翔ける

令和7年5月16日（金）埼玉県立戸田翔陽高等学校 学校通信第2号

☆自らを鍛え未来に羽ばたく戸田翔陽高校



少人数学級&ICTの推進

本校では少人数学級編制とICTの活用により、生徒の学習状況を把握しながら、各先生方がきめ細やかな授業を展開しています。

先生との距離が近いので、生徒たちも先生と積極的に対話をしながら授業に参加しています。生徒どうしはもちろんのこと、先生とも対話を重ねることで、生徒たちはとても楽しそうに学んでいます。

1人1台端末の使用により多様な学びが展開しています。これまで培ってきたノウハウをさらにパワーアップして、わかる・身につく・自信を大きくむ授業を進めていきます。



カウンセリングルームの御案内です。

本校には、養護教諭のいる保健室以外に、カウンセリングルームがあり、教育相談のスタッフが毎日常駐しています。本校の教育相談スタッフには、教育相談員2名、スクールカウンセラー1名、スクールソーシャルワーカー1名を配置していて、充実した教育相談体制をとっています。

カウンセリングルームのスタッフは、生徒ひとりひとりの悩みや問題を一緒に考え、毎日の生活をより楽しく充実して過ごせるようにお手伝いいたします。生徒の相談はもちろんのこと、保護者の相談にも対応しています。詳しくは学校までご連絡ください。



【今後の予定】◆5/15（木）～20（火）中間考査

◆5/21（水）スポーツテスト

◆5/22（木）生徒総会

◆5/23（金）遠足 1年次バス遠足 2年次班別研修 3年次東京湾クルーズ

授業・「日本語基礎」スタート

本校には、外国にルーツのある生徒など、国籍に関わらず日本語が母語ではない生徒がいます。昨年度より、そのような生徒が補習としてではなく、授業として日本語を学び、単位を取れるように学校設定科目を設置しました。第1回目の授業では、まずはお互いの自己紹介を日本語で行い、各自の時間割にある各科目の読み方や担当の先生を確認し、生徒たちが学校生活をスムーズにスタートできるように活動しました。



本校では「日本語」の科目を3種類設定することで、生徒が進級しても継続して授業で日本語を学べるようにしています。日本語能力検定なども積極的に受験し、各自の目指す進路を実現できるように支援していきます。

Everyone is different and that is good!!

今年度も多文化共生室がスタートしました。多文化共生室では、外国籍の生徒など、日本語が苦手な生徒のために、2名の日本語支援員が日本語を丁寧に教えてくれます。基本的なレベルから、進学や就職に必要なN2以上のレベルにも対応しています。



日本語をもっと上達させたい生徒はもちろんのこと、話を聞いてもらいたい、みんなと交流したい、という生徒も参加できます。ことばの理解を通して日本への理解を深めてもらいたいです。 You can be anything! !(^~^)!



【部活動】

いよいよ定通全国大会出場がかかる埼玉県予選会が始まります。

昨年度は男子バレーボール部が全国大会で3位入賞を果たしました。

剣道部・バドミントン部 団体ベスト8 柔道部が出

場し、活躍しました。また、写真部は関東地区高校写真展で奨励賞を受賞しました。学校のホームページで活動の様子がご覧いただけます。

◆戸田翔陽高校HPはQRコードからご覧いただけます。⇒

